

お詫びと訂正

2025 年版 大学赤本シリーズ『青山学院大学（経済学部－個別学部日程）』におきまして、内容の一部に誤りがございました。訂正箇所をお知らせいたしますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

教学社編集部

記

解答編 2024 年度 p. 108 の下から 5 行目～p. 109 の上から 4 行目

(数学 大問 4(4) 解答)

誤

また、手順 4 で箱の選択を変更する場合としない場合で、金貨を隠した箱を当てる確率は同じである。 ……(答)

理由：手順 3 までで花子さんが金貨を隠した箱を当てる確率、当たらない確率をそれぞれ、 p 、 q ($p+q=1$) とする。花子さんが手順 4 で箱の選択を変更する場合としない場合で、金貨を隠した箱を当てるのは、「手順 3 までに当たっていて、手順 4 で変更しない」場合と「手順 3 までに当たっていないくて、手順 4 で変更する」場合である。その確率は

$$p \times \frac{1}{2} + q \times \frac{1}{2} = \frac{1}{2}(p+q) = \frac{1}{2}$$

であるから。

正

また、手順 4 で箱の選択を変更する場合としない場合で、金貨を隠した箱を当てる確率は変更する場合の方が大きい。 ……(答)

理由：手順 4 で箱の選択を変更しない場合に金貨を隠した箱を花子さんが当てる確率は(3)より $\frac{1}{3}$ である一方、箱の選択を変更した場合に当てる確率は本問で求めた $\frac{2}{3}$ であるから。

以上